

令和8年 第1回大崎市教育委員会定例会会議録

1 招集期日	令和8年1月22日(木)	開会 午後3時10分	閉会 午後3時36分	
2 招集場所	本庁舎 306会議室			
3 出席委員等	教育長	熊野 充利	教育長職務代理者	青沼 陽一
	委員	佐藤 寛	委員	堀 智恵子
	委員	早坂 正年	委員	伊藤 亜希
4 欠席委員	なし			
5 傍聴者	なし			
6 事務局職員出席者	教育部長	伊藤 文子	教育部参事	菅原 栄治
	参事兼教育総務課長兼室長	平地 久悦	学校教育課長	新堀 秀一
	参事兼生涯学習課長兼室長兼館長	中川 早苗	文化財課課長	高橋 誠明
	参事兼地域交流センター長	早坂 浩治	生涯学習課長(市民ギャラリー担当)	佐々木 法由
	図書館館長	横山 一也	学校教育課副参事	千葉 弘昭
	図書館副参事	橋本 知子		
7 書記	教育総務課課長補佐	菊池 勝行	教育総務課主幹兼係長	本間 陽子
8 議事	<p>議 事</p> <p>議案第1号 市長からの意見聴取について(令和8年度一般会計当初予算に係る教育委員会所管予算)</p> <p>議案第2号 市長からの意見聴取について(大崎市就学支援審議会条例の一部を改正する条例)</p> <p>議案第3号 令和8年度大崎市教育委員会重点施策について</p> <p>報告事項</p> <p>(1) 令和7年度チャレンジ day アンケート結果について</p> <p>(2) 学校部活動に係る部活動の方針「大崎市部活動ガイドライン」について</p>			

1 開会	教 育 長	<p>ただいまから令和8年 第1回大崎市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>出席委員定足数に達しておりますので、本定例会は成立いたしました。これより会議を開きます。</p>
2 会議録承認	教 育 長	<p>はじめに、令和7年 第12回定例会会議録の承認を求めます。</p> <p>内容について、ご異議ありませんか。</p> <p>(「異議なし」の声あり)</p> <p>ご異議ないものと認め、会議録を承認いたします。</p>
3 会議録署名委員指名	教 育 長	<p>次に、本日の会議録署名委員を指名いたします。</p> <p>青沼委員、お願いいたします。</p>
4 傍聴者	教 育 長	<p>本日の教育委員会定例会への傍聴者については、おられないことを報告いたします。</p>
5 教育長報告	教 育 長	<p>続いて、私から教育長報告をさせていただきます。</p> <p>各幼稚園、小中学校におきましては、冬期休業中の事故もなく、新たな年明けとともに、1月8日には全校集会などを行い、いよいよ1年間の締めくくりとなります学校生活が始まりました。</p> <p>寒さが厳しい時期ではありますが、元気に校庭で遊ぶ子どもたちの姿も見られ、うれしく思っております。それでは、はじめに、明るい話題からご紹介いたします。</p> <p>昨年11月に行われた「エンジョイ！剣道フェスティバル2025 宮城県予選会」におきまして、田尻剣道スポーツ少年団が見事優勝し、3月に富山県で行われる全国大会へ出場することとなりました。全国大会での活躍を大いに期待しているところです。</p> <p>次に、大崎市二十歳の集いについて、報告をさせていただきます。</p> <p>大崎市民会館をはじめ市内7会場において、1月11日、1,093名を対象に「大崎市二十歳の集い」を挙行了しました。</p> <p>当日は、天候も良好で、各地域において式典が厳粛に執り行われました。参加者は、記念撮影など旧交を温める様子が見受けられ、終始なごやかな雰囲気で行うことができました。</p> <p>教育委員の皆様にも、ご来場いただき、ありがとうございました。</p> <p>次に、一昨日、1月20日に、学校へ行きづらさを感じている児童生徒を対象に「悠・友・遊 in おおさき」と称して、餅つき体験やボッチャ体験を行いました。</p>

7名が参加し、和気あいあいの中で楽しいひとときを過ごしました。今後もフリースクール等との連携を深めてまいります。

また、昨日開催いたしました第32回おおさき中学校生徒会冬サミットですが、古川北中学校と三本木中学校がホスト校となり、「自慢できる大崎市へ～地域の魅力をつなぎ発信しよう」をテーマに、これからの取組内容と各校の発表を受けての意見交換がなされました。

次回の第32回夏サミットでは、今回の話合いを基に、各校での取組を工夫し、更に積極的に活動を進め、発表や意見交換を行うことを確認いたしました。

今後も、各中学校の活動が活発になっていくことを期待しております。

次に、寄附採納についてご報告いたします。

この度、岩出山公民館の図書館を拠点として活動されている団体、「サークル・アン」様から、貸出し用図書として「絵本3冊」の寄附をいただきました。

また、市内松山在住の「安西(あんざい) 清子(きよこ)」様から、これまでも寄贈をいただいておりますが、さらに、個人として「児童書8冊」をいただきました。

ご寄附いただきましたそれぞれの図書は、子どもたちが本と出会い、ふれあう大切な一冊一冊として、大切に活用させていただきます。

さらに、美里町在住で、現在、古川第一小学校に勤務されている菅原(すがわら) 利裕(としひろ)先生より、子どもたちのために心のこもった「図書47冊」の寄附をいただきました。

今後の読書活動の一層の充実に生かしてまいります。

次に、市内の北都開発株式会社様と株式会社岩手銀行様から、おおさき心のケアハウスで役立ててほしいと、「図鑑やボッチャ・ボールセット」など「総数45点」の物品の寄附をいただきました。

いただきました物品は、子ども達が安心して学習や活動ができるよう、大切に使用させていただきます。

さて、2月5日から令和8年第1回大崎市議会定例会が開会いたします。今回の議会には令和8年度当初予算案並びに令和7年度2月補正予算案に関する議案などを提出する予定としております。

本日の委員会では、令和8年度一般会計当初予算に

	<p>教 育 長</p> <p>教 育 長</p>	<p>係る意見聴取、重点施策についての議案なども提出しておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>以上で教育長報告を終わります。</p> <p>ただいまの教育長報告について、何かご質問はございませんか。</p> <p>(なしの声)</p> <p>それでは質疑がないものと認め、教育長報告につきましては以上とさせていただきます。</p>
<p>6 議事</p>	<p>教 育 長</p> <p>教 育 部 長</p>	<p>続きますして議事に入ります。</p> <p>初めに、日程第1 議案第1号「令和8年度一般会計当初予算に係る教育委員会所管予算にかかる市長からの意見聴取について」を議題といたします。</p> <p>教育部長、説明願ひます。</p> <p>それでは資料の3ページをご覧いただきたいと思ひます。議案第1号 教育委員会所管予算について、市長から意見を求められているものでございます。</p> <p>この後、概要等重点事業の説明をいたしますが、予算の内容がよろしければ、4ページにございます回答書といたしまして、2点ほど、議会において原案の通り可決されることを希望すること、また緊急的な予算が必要になった際には、補正予算で対応することを付して回答したいと思ひてございます。</p> <p>中身でございますが、資料5ページをご覧ください。</p> <p>令和8年度の当初予算、教育委員会予算でございます。歳出10款、教育費総額としては68億5587万8000円でございます。うち、職員人件費としては10億9000万ほどでございます。</p> <p>表の下に書いてございますが、大崎広域の負担金といたしまして1億3666万6000円を計上してございます。</p> <p>続きますして、2款総務費としては64万4000円計上してございます。中身としては、国内都市交流事業として50万円、こちらは台東区との交流事業として、スポーツ少年団の派遣を予定している予算でございます。</p> <p>続きますして、原発事故放射能対策経費として14万4000円、こちらの方は給食食材費の放射線量の計測をしている委託料でございます。</p> <p>予算の中身としてはこの後、16事業資料と添付してございますので、中身についてご確認をお願ひしたい</p>

		<p>としております。</p> <p>以上、議案第2号の議案説明といたします。ご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。</p>
	教 育 長	<p>ただいまの説明につきまして、質疑はございませんか。</p>
	青 沼 委 員	<p>就学先決定時のみならず、その後の一貫した支援というのは、具体的にはどういうものなのか。就学後もその先まで見るという事ですか。</p>
	教育部参事	<p>就学後の学校生活での助言を医師の方からも頂戴しながらというところで、その先も、学校生活全般に関する指導助言をいただく場というようにご理解していただければと思います。</p>
	青 沼 委 員	<p>就学後のその先のところが強調されたということですね。今までは子供たちの就学の際の配慮が適正かどうかについて見たきたけれども、その後についても広く見るようになったということでしょうか。</p>
	教育部参事	<p>はい、その通りです。</p>
	青 沼 委 員	<p>分かりました。ありがとうございました。</p>
	教 育 長	<p>ほかに質疑がなければ、本案についてご異議なしと認め、原案のとおり決定いたします。</p>
	教 育 長	<p>次に、日程第3 議案第3号「令和8年度大崎市教育委員会重点施策について」を議題といたします。</p> <p>教育総務課長、説明願います。</p>
	教育総務課長	<p>それでは私の方から、令和8年度大崎市教育委員会重点施策について説明いたします。お配りしている資料をご覧ください。</p> <p>先ほどの伊藤教育部長の予算の説明に基づきまして、各部署あわせて16の施策と、大崎市20周年記念事業として4つの事業も合わせまして事業展開をしていきたいと考えております。</p> <p>主に、学校給食部門におきましては無償化について、学校教育部門についてはGIGAスクール構想に基づくタブレット端末の更新、生涯学習部門につきましては、</p>

	<p>教 育 長</p> <p>教 育 長</p> <p>青 沼 委 員</p> <p>教 育 長</p>	<p>部活動の地域移行展開、そして市民プールの改修事業等になります。これまで教育委員の皆様と話し合ってきた事業につきまして、さらに事務局職員一丸となって展開して参りたいと考えておりますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。以上でございます。</p> <p>事務局から補足があればお願ひいたします。 (なし)</p> <p>それではただいまの説明につきまして、委員より質疑はございませんか。</p> <p>質疑ではなくお願ひです。先ほどの説明につきましては、あらかじめ協議会において話し合われましたし、委員の皆さんから意見なども出ました。それを含めて提案説明をいただき理解いたしました。</p> <p>議会などで説明する場面もあるかと思ひますので、その際は教育委員会はこの事をやっているのだと、ハードの部分やソフトの部分だけでなく、学校の課題、生涯学習の課題なども踏まえた上でしっかりと説明をしていただけるとよろしいかと思ひますので、あえて申し上げます。以上です。</p> <p>ありがとうございました。ほかに質疑がなければ、本案についてご異議なしと認め、原案のとおり決定いたします。</p>
7 報告事項	<p>教 育 長</p> <p>学校教育課副参事</p>	<p>次に、報告事項に入ります。</p> <p>はじめに、「令和7年度チャレンジ day アンケート結果について」の報告をお願いします。</p> <p>学校教育課副参事、報告をお願いします。</p> <p>それでは私の方から令和7年度チャレンジ day アンケート結果についてご報告させていただきます。資料の32ページをご覧ください。</p> <p>昨年12月に児童・生徒・保護者・教職員を対象にアンケートを実施いたしました。アンケートの結果についてはご覧いただければと思ひます。</p> <p>これらのアンケート結果を踏まえまして、令和8年度のチャレンジ day でございますが、今年度と同様、6月・9月・11月の原則第2水曜日で継続していきたいと考えております。</p> <p>なお、令和8年度実施に向けた検討事項といたしましては、やはり中学生の参加について、職場体験等の</p>

	<p>教 育 長</p> <p>早 坂 委 員</p>	<p>実施場所を増やす、あるいは公民館での企画運営であったり、そういった中学生が参画できるような呼びかけも継続していきたいと思います。</p> <p>またインタラックの協力のもと、各校のALTの活用についても検討をしていきたいというように思います。今年度までの2ヶ年の反省も踏まえまして、来年度には色々と工夫、改善をしながら進めていきたいと考えております。私からは以上です。</p> <p>ただいまの報告につきまして、何かお聞きしたいことがあればお出し願います。</p> <p>アンケートの中で、今回の狙いのひとつであるのが教員の皆さんの働き方改革ということで、令和6年度と令和7年度の推移を見た中で、これは比較的上手くいっているというような理解でいいのでしょうか。教員の方たちの、次年度の実施についてのアンケートを見ると、「実施してほしい」というのが結構増えていると思うんですけども、そういった意味では、教員の皆さんからは、結果として上手くいってるというのはニュアンスで捉えているのかなというところと、あともう一つは、一方生徒の方の視点で、35ページのアンケートを見ると、家での趣味とかテレビゲームなどが伸びていってます。これも少し注意してみる必要があるかなと思います。最初の1年目、2年目は手探りだったと思うのですが、家で遊ぶ子と外に出る子と二極化していく可能性がありますので、それがあまりにも差が開いていくようであれば、少しそこをテコ入れしなければいけないかなと思います。</p> <p>そのテコ入れの一つとしては、このチャレンジ dayの受け入れ先として、どこまで民間と連携するかというところ です。</p> <p>公民館も良いとは思いますが、無料の範囲内でやってる部分が多く、学びとしては比較的幅が狭くなってくるところなのではと思います。</p> <p>積極的に民間の高度な、例えば塾とか、レクチャーとか。体験入店のような感じですね。ただ、商売だとその線引きは難しいところなんですけど、私は個人的には、何らかのルールを持って、もっと民間に開いていくということをしていかないと、恐らくどんどん家で遊ぶ子たちが増えていってしまうのではないかと思います。その辺りは過去2年間のデータでは見えてこ</p>
--	-----------------------------	---

		<p>ないですが、3年目ということで、どう民間に開いていくのかというところは検討していく必要があると思いました。</p>
教育長	教育長	<p>大変参考になる意見をありがとうございました。</p>
青沼委員	青沼委員	<p>先ほど、アンケート結果で教職員にとってはチャレンジ day が結果としてプラスになったというのは、小学校の先生と中学校の先生で少し違うかもしれませんが。小学校は児童を帰してあとは任せるだけだけれども、中学校では仕事が増えたという考えの方も結構いらっしゃると思います。</p> <p>来年度は小学校と中学校と分けてアンケートをした方が良いかと思います。</p> <p>あと一番のポイントなのは、3年生以下の子供たちの保護者です。その辺をターゲットにして調べる必要があるかなと思いましたので、次年度以降の参考にしていただければと思います。よろしくをお願いします。</p>
教育長	教育長	<p>ありがとうございました。なお、ある学校では毎月チャレンジ day を実施したり、さらに増やして実施した学校もあるんです。そこの反省点やデータも、私達教育委員会で参考にしながら、また展開へのテコ入れをしたいと思っておりますのでよろしくをお願いします。</p>
教育長	教育長	<p>他にないようですので、この件につきましては、以上とさせていただきます。</p>
教育長	教育長	<p>次に、「学校部活動に係る部活動の方針「大崎市部活動ガイドライン」について」の報告をお願いします。</p> <p>学校教育課副参事、報告をお願いいたします。</p>
学校教育課副参事	学校教育課副参事	<p>それでは資料ですが引き続き 40 ページをご覧くださいと思います。令和 8 年度休日の部活動の地域展開に伴いまして、これまでの大崎市部活動ガイドラインを改定をいたしました。40 ページの資料にそのポイントをまとめております。内容につきましては、これまで今年度の校長会で 2 回ほど校長先生方にもお示しをし、ご意見をいただいてまとめたものでございます。</p> <p>ポイントといたしましては、原則、休日の部活動は</p>

		令和8年度以降行わない。ただし、中体連主催の大会、あるいは吹奏楽連盟等のコンクールにつきましては、その大会1ヶ月前をハイシーズンといたしまして、休日の活動を認めるとしております。またそれ以外の大会等におきましては、各学校でそれぞれの部活動のこれまでの大会参加を精査いたしまして、教職員の年間の時間外在校時間360時間をできるだけ超えないような形で配慮しながら参加を認めていくというように、新しいガイドラインで改定をした内容となっております。私からは以上でございます。
	教 育 長	ただいまの報告につきまして、何かお聞きしたいことがあればお出し願います。 (なしの声)
	教 育 長	ないようですので、この件につきましては、以上とさせていただきます。
	教 育 長	本日の議事案件については以上となりますが、委員の皆さんから、ほかに何かございますか。 (なしの声)
閉会	教 育 長	ないようですので、以上で本日の教育委員会定例会を終了いたします。

この会議録の作成者は次のとおりである。

教育総務課 総務担当 主幹兼係長 本間 陽子

上記記録の正確なることを認め、ここに署名する。

令和 年 月 日

教 育 長

署名委員